

凡例

- 一、この訳注本は、『歴代寶案』校訂本第十四冊 第二集卷一九〇～二〇〇（沖縄県教育庁文化財課史料編集班編、沖縄県教育委員会刊、二〇一二年）を底本とする。
- 一、訳注に当たっては原典の文章に忠実であることをむねとする。参照すべき文献がある場合も、明白に誤字・脱字等と認められる場合にのみ校訂を施し、『歴代寶案』のオリジナルテキストとしての性格を最大限に重んじた。
- 一、訳文は次の通りとする。
 - 1、各文書に簡単な見出しを付す。
 - 2、いわゆる読み下し文とする。
 - 3、現代仮名遣いを用いる。
 - 4、原文の漢字はなるべく残す。
 - 5、難読の漢字にふりがなを付す。
 - 6、異字・俗字・略字などは、原則として正字（常用漢字を含む）、あるいは通用の字体に改める。数字は簡略な表記とする（例 壹↓一、貳↓二）。同義の字は通用の字体に統一した場合がある。
 - 7、避諱や清朝の政策による文字の置き換えは、原文のままとする。
 - 8、送りがなについては、一般的用法と異なる場合がある。
 - 9、平出・抬頭はとらない。
 - 10、文字の大小については底本通りとする。
 - 11、不明個所は、字数の判明するものについてはその字数分を□で示した。
 - 12、個人の書きくせなどによる明白な誤字・誤用には特に校訂や注記をしない。
 - 13、人名の名を欠き空欄を伴うもので、判明するものについては（ ）を付して補う。

14、年号には《》を付して西暦を補う。ただし月日は原文のままとし、太陽暦に置きかえない。したがって十二月末などで、西暦が実際と異なる場合がある。

15、文書の宛先・年月日記載の位置は必ずしも同一ではないが、便宜的に統一して記す。

16、適宜改行した。

17、読者の便のため、適宜（ ）を付して補語を加え、引用を示す「」のカッコを用いた。

一、注釈は次の通りとする。

1、文書ごとに、文書に続けて付す。

2、注は原則として再記しない。

3、『歴代宝案』文書番号については、第一集、第三集は「一〇一〇一〇二」のように、集・巻・文書番号を示したが、第二集は集番号を除き、単に「〇一〇一」とした。

4、琉球国王・中国皇帝（清代）は、在位年代、系譜などを一括して表記する。

5、注索引は各冊ごとにつける。

6、訳注全般に参照した辞書・文献は別表の通りである。これらについては個別に出典を記載しない。ただし必要な場合には、内に示した略称によって注記する。なお、個々に参照した文献・研究書・論文等については、当該の個所に記すにとどめる。

一、本冊の訳注は西里喜行が担当した。なお、本冊の訳注には歴代宝案研究会（於琉球大学）の成果が反映されている。参加者は次の通りである。赤嶺守・麻生伸一・徐斌・陳碩炫・富田千夏・野原磨紀子・前田舟子。

参考文献

(一) は本冊での略称

- 渡部温訂正『標註訂正 康熙字典』講談社 一九七七年
石山福治編『最新支那語大辞典』第一書房 一九三五年
田中慶太郎編訳『支那文を読む為の漢字典』研文出版 一九四〇年
諸橋轍次著『大漢和辞典』大修館書店 一九八四年修訂版
中文大辞典編纂委員会編『中文大辞典』台北 中国文化大学出版社
一九七三年
漢語大辞典編輯委員会漢語大辞典編纂処編『漢語大辞典』漢語大辞典
出版社 一九八五年—一九四年
愛知大学中日大辞典編纂処編『中日大辞典』大修館書店 一九八六年
増訂版
石山福治編『中国語大辞典』国書刊行会 一九七四年
尾崎雄二郎他編『角川大辞源』角川書店 一九九二年
白川静著『字通』平凡社 一九九六年
佐伯富編『福惠全書語彙解』同朋舎出版部 一九七五年
劉文傑著『歴史文書用語辞典—明・清・民国部分』四川人民出版社
一九八八年
雷榮廠・姚榮野著『清代文書綱要』四川大学出版社 一九九〇年
倪道善編著『明清檔案概論』四川大学出版社 一九九二年
張我徳・楊若荷・裴燕生編著『清代文書』中国人民大学出版社
一九九六年
植田捷雄他編『中国外交文書辞典(清末篇)』一九五四年 国書刊行会影
印本 一九八五年
星斌夫編『中国社会経済史語彙(正篇)』光文堂書店 一九六六年
星斌夫編『中国社会経済史語彙(統篇)』光文堂書店 一九七五年
星斌夫・鈴井正孝・中道邦彦編『中国社会経済史語彙(三篇)』光文堂書
店 一九八八年
徐望之著『公牘通論』中文出版社 一九七九年
山腰敏寛編『中国歴史公文書読解辞典』汲古書院 二〇〇四年
『歴代宝案』を読むための用語解説(『歴代宝案』訳注本第二冊所収)
沖繩県教育委員会 一九九七年 (用語解説)
前間恭作遺稿・末松保和編纂『訓読史文 附史文輯覽』一九四二年
国書刊行会影印本 一九七五年
『六部成語注解』大安影印本 一九四〇年 浙江古籍出版社標点本
一九八七年
『清代六部成語詞典』天津人民出版社 一九九〇年
『アジア歴史事典』平凡社 一九五九—一九六二年
京大東洋史辞典編纂委員会編『新編 東洋史辞典』東京創元社 一九八〇年
阮元校勘『十三經注疏』芸文印書館 一九六五年
上海古籍出版社、上海書店編『二十五史』上海古籍出版社、上海書店
一九八六年
『沖繩大百科事典』沖繩タイムズ社 一九八三年 (『大百科』)
周汎・高春明編著『中国衣冠服飾大辞典』上海 辞書出版社 一九九六年
織物染色辞典刊行会編『織物染色辞典』専門図書(株) 一九五一年
中江克己編『染織事典』泰流社 一九八一年
吉岡幸雄著『日本の色辞典』紫紅社 二〇〇一年
小笠原小枝著『染と織の鑑賞基礎知識』至文堂 一九九八年
譚其驥主編『中国歴史地図集 第八冊 清時期』上海 地圖出版社

一九八七年

臧勵蘇等編『中国古今地名大辞典』商務印書館 一九三二年

魏嵩山編『中国歴史地名大辞典』広東教育出版社 一九九五年

趙泉澄『清代地理沿革表』文海出版社(台灣) 影印 一九七九年

『福建省地圖冊』福建省地圖出版社 一九九〇年

『中華人民共和國 地名詞典』(台灣省) 南務印書館 一九九〇年

『中華人民共和國 地名詞典』(福建省) 南務印書館 一九九五年

陳正祥著『台灣地名大辞典』南天書局 一九九三年

浙江省測繪局編制『浙江省地圖冊』中華地圖出版社 一九九八年

錢美甫編『清代職官年表』北京 中華書局 一九八〇年

章伯鋒編『清代各地將軍都統大臣等年表』北京 中華書局 一九六五年

『中国第一歴史檔案館藏 清代官員履歷檔案全編』華東師範大學出版社
一九九七年

故宮博物院明清檔案部・福建師範大學歴史系合編『清季中外使領年表』

北京 中華書局 一九八五年

臨時台灣旧慣調査會編『清国行政法』全六卷 一九〇五—一五年 大安
影印本 一九六五—六六年

張徳沢編著『清代国家機関考略』北京 中国人民大学出版社
一九八一年

李鵬年等編著『清代中央国家機関概述』北京 紫禁城出版社
一九八九年

俞鹿年編著『中国官制大辞典』黒竜江人民出版社 一九九二年

劉子揚編著『清代地方官制考』北京 紫禁城出版社 一九八八年

『那覇市史 資料篇第一卷四 歴代宝案第一集抄』那覇市企画部文化振興
課 一九八六年

『那覇市史 資料篇第一卷五 家譜資料(一)』那覇市企画部市史編集室
一九七六年(『家譜(一)』)

『那覇市史 資料篇第一卷六 家譜資料(二)』那覇市企画部市史編集室
一九八〇年(『家譜(二)』)

『那覇市史 資料篇第一卷七 家譜資料(三)』那覇市企画部市史編集室
一九八二年(『家譜(三)』)

『那覇市史 資料篇第一卷八 家譜資料(四)』那覇市企画部市史編集室
一九八三年(『家譜(四)』)

陳氏華源會歴史調査委員會編『久米陳氏家譜集(総集編)』陳氏華源會
二〇〇八年

『琉球国旧記』琉球史料叢書三 井上書房 一九六二年

『中山世譜』琉球史料叢書四 井上書房 一九六二年(『世譜』)

『中山世鑑』琉球史料叢書五 井上書房 一九六二年(『世鑑』)

本田濟著『易』朝日新聞出版 一九九七年(朝日選書一〇一〇)

白川静訳注『詩経国風』平凡社(東洋文庫五一八) 一九九〇年

白川静訳注『詩経雅頌』1・2 平凡社(東洋文庫六三五・六三六)
一九九八年

渡辺欣雄著『風水思想と東アジア』人文書院 一九九〇年

『蔡鐸本中山世譜』沖繩県教育委員会 一九七三年

球陽研究会編『球陽・原文編』角川書店 一九七四年

夫馬進編『増訂 使琉球録解題及び研究』榕樹書林 一九九九年

徐葆光著・原田禹雄訳注『中山伝信録』榕樹書林 一九九九年

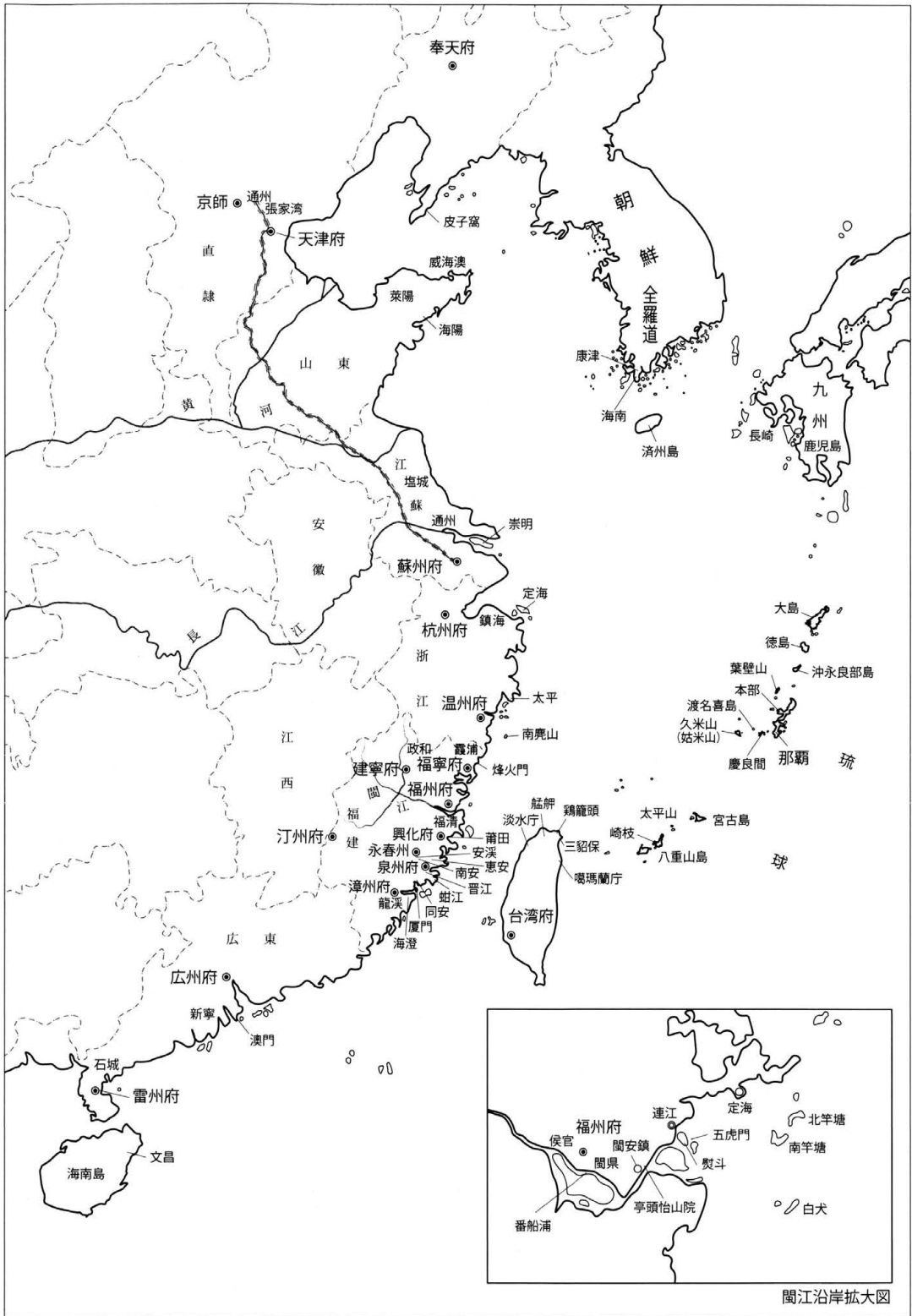
周煌著・原田禹雄訳注『琉球国志略』榕樹書林 二〇〇三年

李鼎元著・原田禹雄訳注『使琉球記』榕樹書林 二〇〇七年

趙新著・原田禹雄訳注『続琉球国志略』榕樹書林 二〇〇九年

中国第一歴史檔案館編『清代中琉関係檔案選編』一九九三年（『選編』）
 中国第一歴史檔案館編『清代中琉関係檔案統編』一九九四年（『統編』）
 中国第一歴史檔案館編『清代中琉関係檔案三編』一九九六年（『三編』）
 中国第一歴史檔案館編『清代中琉関係檔案四編』一九九九年（『四編』）
 中国第一歴史檔案館編『清代中琉関係檔案五編』二〇〇二年（『五編』）
 中国第一歴史檔案館編『清代中琉関係檔案六編』二〇〇五年（『六編』）
 中国第一歴史檔案館編『清代中琉関係檔案七編』二〇〇九年（『七編』）
 中国第一歴史檔案館編『清代琉球国王表奏文書選録』一九九七年（『表奏文書』）
 中国第一歴史檔案館編『乾隆朝上諭檔』一九九二年
 中央研究院歴史語言研究所編刊『明清史料』（甲—癸編）一九三〇—
 七五年 台北 維新書局影印本 一九七二年
 張偉仁編『明清檔案』中央研究院歴史語言研究所 一九八六年
 『大清歴朝実録』滿洲国國務院影印本 一九三七年 台北 華文書局
 一九六四年、北京 中華書局影印本 一九八六—八七年
 『清実録』北京 中華書局標点本 一九七七年
 趙爾巽撰『清史稿』北京 中華書局標点本 一九七七年
 『清史列伝』北京 中華書局点校本 一九八七年
 国史館編『清史稿校註』台北 国史館刊 一九八六—九二年
 『清会典』『清会典事例』『清会典図』光緒二十五年 北京 中華書局
 影印本 一九九一年
 陳寿祺等撰修『福建通志』同治十年（中国省志彙編之九）台北 華文書
 局 一九六八年
 沈翼機等撰『浙江通志』乾隆元年重修本（中国省志彙編之二）台北 華
 文書局 一九六七年

和田清編『明史食貨志譯注 補訂版』東洋文庫論叢第四〇 汲古書院
 一九九六年
 宋応星選・敷内清訳注『天工開物』（東洋文庫一三〇）平凡社 一九七四
 年
 『琉球歴史関係国際學術會議論文集』第一—十五回 一九八六—二〇一六
 年
 『琉球・中国交渉史に関するシンポジウム論文集』第一—十一回 沖縄県
 教育委員会 一九九三—二〇一六年
 『歴代宝案研究紀要』第一—十号 沖縄県教育委員会 一九九〇—一九九九年
 台湾国立故宮博物院所蔵『大清国史人物列伝及史館檔伝包伝稿』
 琉中関係研究会編『中国福建省における琉球関係史跡調査報告書』平成
 二〇年度琉球大学特別教育研究経費《人の移動と二一世紀のグローバ
 ル社会》中国・台湾調査班・福建師範大学中琉関係研究所合同調査報
 告書』琉中関係研究会 二〇〇九年
 琉中関係研究会編『中国北京における琉球関係史跡調査報告書』平成
 二一年度琉球大学特別教育研究経費《人の移動と二一世紀のグローバ
 ル社会》中国・台湾調査班調査報告書』琉中関係研究会 二〇一〇年
 赤嶺守・朱徳蘭・謝必震編『中国と琉球 人の移動を探る—明清時代を
 中心としたデータの構築と研究』《琉球大学 人の移動と二一世紀のグ
 ローバル社会》彩流社 二〇一三年
 沖縄県立博物館・美術館編『沖縄県立博物館・美術館開館一周年記念
 博物館特別展 中国・北京故宮博物院蔵 甦る琉球王国の輝き』
 二〇〇八年



閩江沿岸拡大図

訳注本第 14 冊関連地図（譚其驤主編『中国歴史地図集 第八冊 清時期』を参考に作成）



福州城外の琉球館および閩江周辺図

野上英一著『福州攷』付録「福州市街図」（1937年）〔琉中関係研究会編『中国福建省における琉球関係史跡調査報告書』（2009年）を参考に改変〕

琉球国王・中国皇帝（清代）一覽表

琉球国中山王（第二尚氏王統）

代	王名	生没年	在位年代	系譜関係	冊封年・冊封使
1	尚 円	1415—1476	成化 6 (1470) — 成化 12(1476)		成化 8 (1472) 官榮・韓文
2	尚宣威	1430—1477	成化 13(1477)	尚円の弟	
3	尚 真	1465—1526	成化 13(1477) — 嘉靖 5 (1526)	尚円の長子	成化 15(1479) 董旻・張祥
4	尚 清	1497—1555	嘉靖 6 (1527) — 嘉靖 34(1555)	尚真の第5子	嘉靖 13(1534) 陳侃・高澄
5	尚 元	1528—1572	嘉靖 35(1556) — 隆慶 6 (1572)	尚清の第2子	嘉靖 41(1562) 郭汝霖・李際春
6	尚 永	1559—1588	万曆元 (1573) — 万曆 16(1588)	尚元の第2子	万曆 7 (1579) 蕭崇業・謝杰
7	尚 寧	1564—1620	万曆 17(1589) — 泰昌元 (1620)	尚真の玄孫	万曆 34(1606) 夏子陽・王士禎
8	尚 豊	1590—1640	天啓元 (1621) — 崇禎 13(1640)	尚元の孫	崇禎 6 (1633) 杜三策・楊掄
9	尚 賢	1625—1647	崇禎 14(1641) — 順治 4 (1647)	尚豊の第3子	
10	尚 質	1629—1668	順治 5 (1648) — 康熙 7 (1668)	尚豊の第4子	康熙 2 (1663) 張学礼・王垓
11	尚 貞	1645—1709	康熙 8 (1669) — 康熙 48(1709)	尚質の長子	康熙 22(1683) 汪楫・林麟焜
12	尚 益	1678—1712	康熙 49(1710) — 康熙 51(1712)	尚貞の孫	
13	尚 敬	1700—1751	康熙 52(1713) — 乾隆 16(1751)	尚益の長子	康熙 58(1719) 海宝・徐葆光
14	尚 穆	1739—1794	乾隆 17(1752) — 乾隆 59(1794)	尚敬の長子	乾隆 21(1756) 全魁・周煌
15	尚 温	1784—1802	乾隆 60(1795) — 嘉慶 7 (1802)	尚穆の孫	嘉慶 5 (1800) 趙文楷・李鼎元
16	尚 成	1800—1803	嘉慶 8 (1803)	尚温の長子	
17	尚 灝	1787—1834	嘉慶 9 (1804) — 道光 14(1834)	尚穆の孫	嘉慶 13(1808) 齊鯤・費錫章
18	尚 育	1813—1847	道光 15(1835) — 道光 27(1847)	尚灝の長子	道光 18(1838) 林鴻年・高人鑑
19	尚 泰	1843—1901	道光 28(1848) — 同治 11(1872)	尚育の第2子	同治 5 (1866) 趙新・于光甲

中国皇帝（清代）

代	廟号 通称	諱 (諡)	生没年	在位年代	系譜関係
1	太祖	努爾哈赤ヌルハチ	1559 — 1626	天命元 (1616) — 天命 11(1626)	(愛新覺羅氏)
2	太宗	皇太極ホントイジ	1592 — 1643	天命 11(1626) — 崇徳 8 (1643)	ヌルハチの第8子
3	世祖 順治帝	福臨 (章皇帝)	1638 — 1661	崇徳 8 (1643) — 順治 18(1661)	ホントイジの第9子
4	聖祖 康熙帝	玄燁 (仁皇帝)	1654 — 1722	順治 18(1661) — 康熙 61(1722)	順治帝の第3子
5	世宗 雍正帝	胤禛 (憲皇帝)	1678 — 1735	康熙 61(1722) — 雍正 13(1735)	康熙帝の第4子
6	高宗 乾隆帝	弘曆 (純皇帝)	1711 — 1799	雍正 13(1735) — 乾隆 60(1795)	雍正帝の第4子
7	仁宗 嘉慶帝	顥琰 (睿皇帝)	1760 — 1820	嘉慶元 (1796) — 嘉慶 25(1820)	乾隆帝の第 15 子
8	宣宗 道光帝	旻寧 (成皇帝)	1782 — 1850	嘉慶 25(1820) — 道光 30(1850)	嘉慶帝の第2子
9	文宗 咸豊帝	奕訢 (顯皇帝)	1831 — 1861	道光 30(1850) — 咸豊 11(1861)	道光帝の第4子
10	穆宗 同治帝	載淳 (毅皇帝)	1856 — 1875	咸豊 11(1861) — 同治 13(1874)	咸豊帝の長子
11	徳宗 光緒帝	載湉 (景皇帝)	1871 — 1908	同治 13(1874) — 光緒 34(1908)	道光帝の孫
12	宣統帝	溥儀	1906 — 1967	光緒 34(1908) — 宣統 3 (1911)	光緒帝の甥

歴代宝案 訳注本 第十四冊

目次

教育長挨拶

凡例

参考文献

地図

琉球国王・中国皇帝（清代）一覧表

目次

卷一九〇（道光三十年〜咸豊元年）

二一九〇〇一	宣宗成皇帝（道光帝）へ尊諡を上る咸豊帝の詔（道光三十〇《一八五〇》、四、十三）	1
二一九〇〇二	孝德皇后へ尊諡を上る咸豊帝の詔（道光三十〇《一八五〇》、十、二十八）	12
二一九〇〇三	福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、宣宗成皇帝（道光帝）へ尊諡を奉る宝詔の頒賜について	17
二一九〇〇四	福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、孝德皇后へ尊諡を奉る宝詔の頒賜について通知する旨の咨文 （道光三十〇《一八五〇》、六、十）	20
二一九〇〇五	福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊元年分の正朔を頒告する旨の咨文 （道光三十〇《一八五〇》、十二、二十）	20

- (道光三十〇《一八五〇》、十、□) …… 22
- 一一九〇〇六 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、道光三十年の進貢・慶賀・進香関連事項の処置について
通知する旨の咨文(咸豊元《一八五一》、五、十四) …… 23
- 一一九〇〇七 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、遭風の琉球難民宮平等の救助・送還について通知する旨の咨文
(咸豊元《一八五一》、五、□) …… 41
- 一一九〇〇八 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、朝鮮国の難民任尚日等を進京せしめた経緯について
通知する旨の咨文(咸豊元《一八五一》、五、十四) …… 45
- 一一九〇〇九 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、道光三十年の進貢兼慶賀使夏超群等の迎接のため接貢船を
派遣する旨の咨文(咸豊元《一八五一》、八、三) …… 49
- 一一九〇一〇 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊元年分の正朔を受領し臣民へ頒布した旨の咨覆
(咸豊元《一八五一》、八、三) …… 50
- 一一九〇一一 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、道光三十年の進貢・慶賀・進香関連事項の処置について
通知する旨の咨文を受領した旨の咨覆(咸豊元《一八五一》、八、三) …… 50
- 一一九〇一二 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、宣宗成皇帝(道光帝)へ尊諡を奉る宝詔の頒賜について
通知する旨の咨文を受領した旨の咨覆(咸豊元《一八五一》、八、三) …… 57
- 一一九〇一三 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、孝徳皇后へ尊諡を奉る宝詔の頒賜について
通知する旨の咨文を受領した旨の咨覆(咸豊元《一八五一》、八、三) …… 58
- 一一九〇一四 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、朝鮮国の難民任尚日等を進京せしめた経緯について
通知する旨の咨文を受領した旨の咨覆(咸豊元《一八五一》、八、三) …… 59
- 一一九〇一五 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、遭風の琉球難民宮平等の救助・送還について
通知する旨の咨文を受領した旨の咨覆(咸豊元《一八五一》、八、三) …… 61
- 一一九〇一六 琉球国中山王世子尚泰より、咸豊元年の接貢船の派遣に当たり、関係当局へ便宜供与要請のため、

卷一九一(道光三十年〜咸豐二年)

二一九一〇一 咸豐帝より琉球国中山王世子尚泰あて、道光三十年の進貢を嘉尚し例賞を頒賜する旨の勅諭と目録

(咸豐元《一八五二》、二、四) …… 67

二一九一〇二 宣宗成皇帝(道光帝)、孝穆成皇后・孝慎成皇后・孝全成皇后を太廟に合祀する旨の咸豐帝の詔

(咸豐二《一八五二》、三、八) …… 68

二一九一〇三 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、道光三十年の進貢使夏超群等の北京到着について通知する旨の咨文

(道光三十《一八五〇》、十一、十九) …… 75

二一九一〇四 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、道光三十年の進貢使夏超群等の北京到着の日期、朝鮮国の難民任尚日等の

回国の件を上奏したことについて通知する旨の咨文(付 上奏文)(道光三十《一八五〇》、十二、二十六) …… 76

二一九一〇五 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、道光三十年の進貢品を受領すること、並びに慶賀の方物等の取り扱いについて

上奏したことを通知する旨の咨文(付 上奏文)(咸豐元《一八五二》、一、二十五) …… 77

二一九一〇六 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、道光三十年の進貢使夏超群等の孔子廟参観について通知する旨の咨文

(咸豐元《一八五二》、一、二十五) …… 79

二一九一〇七 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、道光三十年の方物等の取り扱いに関する請願について上奏したことを

通知する旨の咨文(付 上奏文)(咸豐元《一八五二》、一、二十五) …… 79

二一九一〇八 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、道光三十年の進貢の奏文を上奏したことについて通知する旨の咨文

(付 上奏文)(咸豐元《一八五二》、一、二十五) …… 81

二一九一〇九 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、道光三十年の進貢使夏超群等への頒賞について

通知する旨の咨文(付 清單)(咸豐元《一八五二》、一、二十八) …… 82

二一九一一〇 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、道光三十年の進貢使夏超群等への頒賞、筵宴の停止について上奏したことを

- 通知する旨の咨文（付 上奏文）（咸豐元《一八五二》、一、二十八）…… 83
- 二一九一〇一 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、道光三十年の進貢使夏超群等持参の進貢・慶賀・進香・謝恩等に関する
表文七通について具題し、上諭をうけた旨の咨文（咸豐元《一八五二》、一、二）…… 84
- 二一九一〇二 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、道光三十年の進貢使夏超群等への加賞について通知する旨の咨文
（付 加賞の清單）（咸豐元《一八五二》、一、三）…… 86
- 二一九一〇三 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、道光三十年の進貢使夏超群等の北京出発について通知する旨の咨文
（咸豐元《一八五二》、一、二十八）…… 89
- 二一九一〇四 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、遭風の琉球難民沙大光等の救助・送還について通知する旨の咨文
（咸豐元《一八五二》、閏八、五）…… 89
- 二一九一〇五 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、宣宗成皇帝（道光帝）、孝穆成皇后・孝慎成皇后・孝全成皇后を
合祀する宝詔の頒賜について通知する旨の咨文（咸豐二《一八五二》、四、二十二）…… 90
- 二一九一〇六 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豐二年分の正朔を頒告する旨の咨文
（咸豐元《一八五二》、十一）…… 91
- 二一九一〇七 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豐元年の接貢使への処遇及び接貢関連事項の処置について
通知する旨の咨文（咸豐二《一八五二》、四、二十七）…… 91
- 二一九一〇八 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、遭風の琉球難民長嶺等五件の救助の経緯と村浜筑登之等の
送還について通知する旨の咨文（咸豐二《一八五二》、四、二十七）…… 95
- 二一九一〇九 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、遭風の琉球難民長嶺等五件の救助の経緯と新垣子等の送還について
通知する旨の咨文（咸豐二《一八五二》、四、二十七）…… 101
- 二一九一〇〇 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、遭風の琉球難民長嶺等五件・永束斉等三件の救助の経緯と
莊克達等の送還について通知する旨の咨文（咸豐二《一八五二》、四、二十七）…… 105

二一九二〇一 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、咸豊二年の進貢に当たり皇帝陛下の徳を讃え忠誠を誓う旨の表文

(咸豊二《一八五二》、八、三) ……

113

二一九二〇二 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、宣宗成皇帝(道光帝)へ尊諡を奉る宝詔、孝徳皇后への冊諡の宝詔を

頒賜されたことに対する謝恩の表文(咸豊二《一八五二》、八、三) ……

116

二一九二〇三 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、慶賀の方物を賞収し、次回の正貢を許されたことに対する謝恩の表文

(咸豊二《一八五二》、八、三) ……

119

二一九二〇四 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、宣宗成皇帝(道光帝)、孝穆成皇后・孝愼成皇后・孝全成皇后を合祀する

宝詔を頒賜されたことに対する謝恩の表文(咸豊二《一八五二》、八、三) ……

121

二一九二〇五 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、宣宗成皇帝(道光帝)へ尊諡を奉る宝詔、孝徳皇后への冊諡の宝詔を

頒賜されたことに対する謝恩の奏文(咸豊二《一八五二》、八、三) ……

124

二一九二〇六 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、道光三十年の進貢使夏超群等への頒賞並びに慶賀の方物を賞収し、

次回の正貢を許されたことに対する謝恩の奏文(咸豊二《一八五二》、八、三) ……

125

二一九二〇七 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、宣宗成皇帝(道光帝)を太廟に升享し、孝穆成皇后・孝愼成皇后・

孝全成皇后を合祀する宝詔を頒賜されたことに対する謝恩の奏文(咸豊二《一八五二》、八、三) ……

127

二一九二〇八 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、咸豊二年の進貢使毛種美等及び請諭王舅馬克承等を派遣する旨の咨文

(咸豊二《一八五二》、八、三) ……

128

二一九二〇九 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、宣宗成皇帝(道光帝)へ尊諡を奉る宝詔、孝徳皇后への冊諡の宝詔を

頒賜されたことに対する謝恩の奏文写しを送付する旨の咨文(咸豊二《一八五二》、八、三) ……

129

二一九二一〇 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、道光三十年の進貢使夏超群等への頒賞並びに慶賀の方物を賞収し、

次回の正貢を許されたことに対する謝恩の奏文写しを送付する旨の咨文(咸豊二《一八五二》、八、三) ……

130

二一九二一一 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、宣宗成皇帝(道光帝)を太廟に升享し、

孝穆成皇后・孝慎成皇后・孝全成皇后を合祀する宝詔を頒賜されたことに対する

謝恩の奏文写しを送付する旨の咨文（咸豊二《一八五二》、八、三）……

二一九二一二 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、道光三十年の進貢関連事項の処置に関する咨文を受領した旨の咨覆

（咸豊二《一八五二》、八、三）……

二一九二一三 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、道光三十年の進貢使夏超群等への例賞・加賞の経緯に関する咨文を

受領した旨の咨覆（咸豊二《一八五二》、八、三）……

二一九二一四 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、遭風の琉球難民沙大光等の救助・送還に関する咨文を受領し感謝する旨の咨覆

（咸豊二《一八五二》、八、三）……

二一九二一五 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊二年の進貢使毛種美等を派遣する旨の咨文

（咸豊二《一八五二》、八、三）……

二一九二一六 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、宣宗成皇帝（道光帝）へ尊諡を奉る宝詔、孝德皇后への冊諡の

宝詔を頒賜されたことに対する謝恩の奏文写しを送付する旨の咨文（咸豊二《一八五二》、八、三）……

二一九二一七 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、道光三十年の進貢使夏超群等への頒賞並びに慶賀の方物を賞収し、

次回の正貢を許されたことに対する謝恩の奏文写しを送付する旨の咨文（咸豊二《一八五二》、八、三）……

二一九二一八 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、宣宗成皇帝（道光帝）を太廟に升享し、

孝穆成皇后・孝慎成皇后・孝全成皇后を合祀する宝詔を頒賜されたことに対する

謝恩の奏文写しを送付する旨の咨文（咸豊二《一八五二》、八、三）……

二一九二一九 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、宣宗成皇帝（道光帝）、孝穆成皇后・孝慎成皇后・孝全成皇后を

合祀する宝詔の頒賜について通知する咨文を受領した旨の咨覆（咸豊二《一八五二》、八、三）……

二一九二二〇 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊二年分の正朔を受領し臣民へ頒布した旨の咨覆

（咸豊二《一八五二》、八、三）……

二一九二二二 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊元年の接貢使への処遇及び接貢関連事項の処置について

- 二一九二二二 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、遭風の琉球難民長嶺等五件・永束斉等三件の救助の経緯と通知する咨文を受領した旨の咨覆（咸豊二《一八五二》、八、三）…… 145
 - 二一九二二三 莊克達等の送還について通知する咨文を受領し感謝する旨の咨覆（咸豊二《一八五二》、八、三）…… 148
 - 二一九二二三 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、遭風の琉球難民長嶺等五件の救助の経緯と村浜筑登之等の送還について通知する咨文を受領し感謝する旨の咨覆（咸豊二《一八五二》、八、三）…… 155
 - 二一九二二四 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、遭風の琉球難民長嶺等五件の救助の経緯と新垣子等の送還について通知する咨文を受領し感謝する旨の咨覆（咸豊二《一八五二》、八、三）…… 159
 - 二一九二二五 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、八重山漂着の中国人苦力の護送について通知する旨の咨文（咸豊二《一八五二》、八、三）…… 164
 - 二一九二二六 琉球国中山王世子尚泰より、咸豊二年の進貢使節の派遣に当たり、関係当局へ便宜供与要請のため、都通事鄭思恭等に付した符文（咸豊二《一八五二》、八、三）…… 169
 - 二一九二二七 琉球国中山王世子尚泰より、咸豊二年の進貢使節の派遣に当たり、関係当局へ便宜供与要請のため、進貢頭号船の存留通事陳元輔等に付した執照（咸豊二《一八五二》、八、三）…… 170
 - 二一九二二八 琉球国中山王世子尚泰より、咸豊二年の進貢使節の派遣に当たり、関係当局へ便宜供与要請のため、進貢二号船の在船通事梁孝善等に付した執照（咸豊二《一八五二》、八、三）…… 171
- 卷一九三（咸豊二年〜咸豊三年）
- 二一九三〇一 宣宗成皇帝（道光帝）を天壇に合祀する旨の咸豊帝の詔（咸豊二《一八五二》、四、三）…… 173
 - 二一九三〇二 貞貴妃を皇后に冊立する旨の咸豊帝の詔（咸豊二《一八五二》、十、十八）…… 178
 - 二一九三〇三 孝和睿皇后を太廟に合祀する旨の咸豊帝の詔（咸豊三《一八五三》、三、三）…… 182
 - 二一九三〇四 礼部より琉球国中山王（世子）尚泰あて、皇后冊立の宝詔の頒賜について通知する旨の咨文（咸豊二《一八五二》、十、二十九）…… 186

二一九三〇五 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、宣宗成皇帝（道光帝）を天壇に合祀する宝詔の頒賜について

通知する旨の咨文（咸豊二《一八五二》、五、十九）……

二一九三〇六 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、皇后冊立の宝詔の頒賜について通知する旨の咨文

（咸豊二《一八五二》、十二、十）……

二一九三〇七 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、孝和睿皇后を太廟に合祀する宝詔の頒賜について通知する旨の咨文

（咸豊三《一八五三》、五、十五）……

二一九三〇八 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊三年分の正朔を頒告する旨の咨文

（咸豊二《一八五二》、十二、十）……

二一九三〇九 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊二年の進貢関連事項の処置、遭風難民張石嶺等の救助・送還、

土通事の後任案件について通知する旨の咨文（咸豊三《一八五三》、五、十六）……

二一九三一〇 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、八重山漂着の中国人苦力の護送許可を通知する旨の咨文

（咸豊三《一八五三》、三、三十）……

二一九三一〇 福州府海防同知より、八重山漂着の中国人苦力の護送許可を通知するため、水梢当真等へ発給した護照

（咸豊三《一八五三》、三、二十三）……

卷一九四（咸豊三年）

二一九四〇一 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊二年の進貢使毛種美等の迎接のため接貢船を派遣する旨の咨文

（咸豊三《一八五三》、八、十五）……

二一九四〇二 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊三年分の正朔を受領し、臣民へ頒布した旨の咨文

（咸豊三《一八五三》、八、十五）……

二一九四〇三 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、孝和睿皇后を太廟に合祀する宝詔の頒賜について通知する咨文を

受領した旨の咨文（咸豊三《一八五三》、八、十五）……

- 二一九四〇四 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、宣宗成皇帝（道光帝）を天壇に合祀する宝詔の頒賜について
通知する咨文を受領した旨の咨覆（咸豊三《一八五三》、八、十五）…… 211
- 二一九四〇五 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、皇后冊立の宝詔の頒賜について通知する咨文を受領した旨の咨覆
（咸豊三《一八五三》、八、十五）…… 212
- 二一九四〇六 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊二年の進貢関連事項の処置について通知する咨文を
受領した旨の咨覆（咸豊三《一八五三》、八、十五）…… 213
- 二一九四〇七 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、八重山漂着の中国人苦力林王など一百五名を福州へ護送する旨の咨文
（咸豊三《一八五三》、八、十五）…… 220
- 二一九四〇八 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、八重山漂着の中国人苦力陳昌など七十名を福州へ護送する旨の咨文
（咸豊三《一八五三》、八、十五）…… 228
- 二一九四〇九 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、聖安（太平天国の乱の平定）を願う旨の咨文
（咸豊三《一八五三》、八、十五）…… 235
- 二一九四一〇 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、英船の宮古島漂着について通知する旨の咨文
（咸豊三《一八五三》、八、十五）…… 236
- 二一九四一一 琉球国中山王世子尚泰より、咸豊三年の接貢船の派遣に当たり、関係当局へ便宜供与要請のため、
存留通事毛發榮等に付した執照（咸豊三《一八五三》、八、十五）…… 237
- 二一九四一二 琉球国中山王世子尚泰より、八重山漂着の中国人苦力林王などを搭載した護送船の派遣に当たり、関係当局へ
便宜供与要請のため、都通事鄭嘉政等に付した護照（執照）（咸豊三《一八五三》、八、十五）…… 238
- 二一九四一三 琉球国中山王世子尚泰より、八重山漂着の中国人苦力陳昌などを搭載した護送船の派遣に当たり、関係当局へ
便宜供与要請のため、都通事王家錦等に付した護照（執照）（咸豊三《一八五三》、八、十五）…… 240

卷一九五（咸豐三年～咸豐四年）

- 二一九五〇一 咸豐帝より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豐二年の進貢を嘉尚し例賞を頒賜する旨の勅諭と目錄
（咸豐三《一八五三》、一、一六）…… 243
- 二一九五〇二 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豐二年の進貢使毛種美等の北京到着について通知する旨の咨文
（咸豐三《一八五三》、一、一八）…… 243
- 二一九五〇三 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豐二年の進貢使毛種美等の北京到着について上奏したことを
通知する旨の咨文（付 上奏文）（咸豐三《一八五三》、一、二十二）…… 243
- 二一九五〇四 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豐二年の進貢品受領について上奏したことを通知する旨の咨文
（付 上奏文）（咸豐三《一八五三》、二、三）…… 244
- 二一九五〇五 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豐二年の進貢使毛種美等への例賞及び筵宴について上奏したことを
通知する旨の咨文（付 上奏文）（咸豐三《一八五三》、二、五）…… 245
- 二一九五〇六 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豐二年の進貢使毛種美等への頒賞について通知する旨の咨文（付 清單）
（咸豐三《一八五三》、二、三）…… 246
- 二一九五〇七 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豐二年の進貢使毛種美等の孔子廟参詣について上奏したことを
通知する旨の咨文（付 上奏文）（咸豐三《一八五三》、二、十二）…… 247
- 二一九五〇八 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豐二年の進貢使毛種美等の北京出發について通知する旨の咨文
（咸豐三《一八五三》、二、十二）…… 248
- 二一九五〇九 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豐二年の進貢使毛種美等持参の進貢・謝恩等に関する表文四通について
具題し、上諭をうけた旨の咨文（咸豐三《一八五三》、二、十四）…… 248
- 二一九五一〇 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豐二年の進貢使毛種美等への加賞について通知する旨の咨文
（付 加賞の清單）（咸豐三《一八五三》、二、一四）…… 249
- 二一九五一一 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豐四年分の正朔を頒告する旨の咨文

二一九五―一二 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、御書匾額の頒賞について通知する旨の咨文 (咸豊三《一八五三》、十一、二十九) …… 250

(咸豊三《一八五三》、六、五) ……

251

二一九五―一三 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊三年の接貢船の海賊による強奪の経緯とその処理、接貢関連事項の処置、遭風の琉球難民山里等の救助・送還等について通知する旨の咨文

(咸豊四《一八五四》、五、十五) ……

252

二一九五―一四 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、中国の難民を福州へ護送した都通事鄭嘉政等の処遇について 通知する旨の咨文 (咸豊四《一八五四》、五、十五) ……

265

二一九五―一五 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、中国の難民を福州へ護送した都通事王家錦等の処遇について 通知する旨の咨文 (咸豊四《一八五四》、五、十五) ……

276

卷一九六 (咸豊四年)

二一九六―〇一 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、咸豊四年の進貢に当たり皇帝陛下の徳を讃え忠誠を誓う旨の表文

(咸豊四《一八五四》、八、三) ……

287

二一九六―〇二 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、孝和睿皇后を太廟に合祀する宝詔を頒賜されたことに対する謝恩の表文 (咸豊四《一八五四》、八、三) ……

289

二一九六―〇三 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、宣宗成皇帝 (道光帝) を天壇に合祀する宝詔を頒賜されたことに対する謝恩の表文 (咸豊四《一八五四》、八、三) ……

291

二一九六―〇四 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、皇后冊立の宝詔を頒賜されたことに対する謝恩の表文 (咸豊四《一八五四》、八、三) ……

293

二一九六―〇五 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、御書匾額を頒賞されたことに対する謝恩の表文 (咸豊四《一八五四》、八、三) ……

294

- 二一九六〇六 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、孝和睿皇后を太廟に合祀する宝詔を頒賜されたことに対する謝恩の奏文
(咸豊四《一八五四》、八、三) ……
 296
- 二一九六〇七 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、宣宗成皇帝(道光帝)を天壇に合祀する宝詔を頒賜されたことに対する謝恩の奏文(咸豊四《一八五四》、八、三) ……
 297
- 二一九六〇八 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、皇后冊立の宝詔を頒賜されたことに対する謝恩の奏文
(咸豊四《一八五四》、八、三) ……
 298
- 二一九六〇九 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、御書匾額を頒賞されたことに対する謝恩の奏文
(咸豊四《一八五四》、八、三) ……
 299
- 二一九六一〇 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、咸豊四年の進貢及び謝恩・慶賀の使者向邦棟等を派遣する旨の咨文
(咸豊四《一八五四》、八、三) ……
 301
- 二一九六一一 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、孝和睿皇后を太廟に合祀する宝詔を頒賜されたことに対する謝恩の奏文写しを送付する旨の咨文(咸豊四《一八五四》、八、三) ……
 302
- 二一九六一二 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、宣宗成皇帝(道光帝)を天壇に合祀する宝詔を頒賜されたことに対する謝恩の奏文写しを送付する旨の咨文(咸豊四《一八五四》、八、三) ……
 302
- 二一九六一三 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、皇后冊立の宝詔を頒賜されたことに対する謝恩の奏文写しを送付する旨の咨文
(咸豊四《一八五四》、八、三) ……
 303
- 二一九六一四 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、御書匾額を頒賞されたことに対する謝恩の奏文写しを送付する旨の咨文
(咸豊四《一八五四》、八、三) ……
 304
- 二一九六一五 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、咸豊二年の進貢使毛種美等への頒賞等に関する咨文を受領した旨の咨覆
(咸豊四《一八五四》、八、三) ……
 305
- 二一九六一六 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、咸豊二年の進貢関連事項の処置に関する咨文を受領した旨の咨覆
(咸豊四《一八五四》、八、三) ……
 307

- 二一九六一七 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、皇后冊立の宝詔の頒賜について通知する咨文を受領した旨の咨覆
(咸豊四《一八五四》、八、三) …… 309
- 二一九六一八 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊四年の進貢及び謝恩・慶賀の使者向邦棟等を派遣する旨の咨文
(咸豊四《一八五四》、八、三) …… 310
- 二一九六一九 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、孝和睿皇后を太廟に合祀する宝詔を頒賜されたことに対する
謝恩の奏文写しを送付する旨の咨文(咸豊四《一八五四》、八、三) …… 311
- 二一九六二〇 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、宣宗成皇帝(道光帝)を天壇に合祀する宝詔を
頒賜されたことに対する謝恩の奏文写しを送付する旨の咨文(咸豊四《一八五四》、八、三) …… 311
- 二一九六一二 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、皇后冊立の宝詔を頒賜されたことに対する謝恩の奏文写しを
送付する旨の咨文(咸豊四《一八五四》、八、三) …… 312
- 二一九六二二 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、御書匾額を頒賞されたことに対する謝恩の奏文写しを
送付する旨の咨文(咸豊四《一八五四》、八、三) …… 313
- 二一九六二三 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、御書匾額の頒賞について通知する咨文を受領した旨の咨覆
(咸豊四《一八五四》、八、三) …… 314
- 二一九六二四 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊四年分の正朔を受領し臣民へ頒布した旨の咨覆
(咸豊四《一八五四》、八、三) …… 315
- 二一九六二五 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊三年の接貢船の海賊による強奪の経緯とその処理、
接貢関連事項の処置、遭風の琉球難民山里子等の救助・送還等について通知する咨文を受領した旨の咨覆
(咸豊四《一八五四》、八、三) …… 316
- 二一九六二六 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、遭風の琉球難民山里子等の救助・送還等について通知する咨文を
受領した旨の咨覆(咸豊四《一八五四》、八、三) …… 326
- 二一九六二七 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、中国の難民を福州へ護送した都通事鄭嘉政等の処遇に
…… 326

二一九六二八 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、中国の難民を福州へ護送した都通事王家錦等の処遇に
感謝する旨の咨覆（咸豊四《一八五四》、八、三）…… 331

二一九六二九 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、朝鮮国の難民梁鶴信等を福州へ護送する旨の咨文
感謝する旨の咨覆（咸豊四《一八五四》、八、三）…… 340

二一九六三〇 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、宮古島沖にて破船せる英国船の中国人生存者を送還する旨の咨文
（咸豊四《一八五四》、八、三）…… 350

二一九六三一 琉球国中山王世子尚泰より、咸豊四年の進貢・謝恩・慶賀の使節派遣に当たり、関係当局へ便宜供与要請のため、
都通事阮孝銓等に付した符文（咸豊四《一八五四》、八、三）…… 352

二一九六三二 琉球国中山王世子尚泰より、咸豊四年の進貢・謝恩・慶賀の使節派遣に当たり、関係当局へ便宜供与要請のため、
進貢頭号船の存留通事林世元等に付した執照（咸豊四《一八五四》、八、三）…… 354

二一九六三三 琉球国中山王世子尚泰より、咸豊四年の進貢・謝恩・慶賀の使節派遣に当たり、関係当局へ便宜供与要請のため、
進貢二号船の在船通事鄭維章等に付した執照（咸豊四《一八五四》、八、三）…… 355

卷一九七（咸豊四年〜咸豊五年）

二一九七〇一 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊五年分の正朔を頒告する旨の咨文

二一九七〇二 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊四年の進貢・謝恩・慶賀関連事項の処置について
（咸豊四《一八五四》、十二、十二）…… 357

二一九七〇三 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、遭風の琉球難民蔡克讓等の救助・送還について通知する旨の咨文
通知する旨の咨文（咸豊五《一八五五》、五、十）…… 357

二一九七〇四 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、中国難民張万興等の救助・護送について通知する旨の咨文
（咸豊五《一八五五》、五、十）…… 375

- 二一九七〇五 琉球国中山王世子尚泰より、琉球漂着の中国難民張万興・陸載岩等の送還のための護送船派遣に当たり、
関係当局へ便宜供与要請のため、都通事鄭学楷等に付した執照(咸豊五《一八五五》、三、十五) …… 378
- 二一九七〇六 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊四年の進貢使向邦棟等の迎接のため接貢船を派遣する旨の咨文
(咸豊五《一八五五》、八、三) …… 382
- 二一九七〇七 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊五年分の正朔を受領し臣民へ頒布した旨の咨覆
(咸豊五《一八五五》、八、三) …… 383
- 二一九七〇八 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊四年の進貢・謝恩・慶賀関連事項の処置について
通知する咨文を受領した旨の咨覆(咸豊五《一八五五》、八、三) …… 384
- 二一九七〇九 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、遭風の琉球難民蔡克讓等の救助・送還に関する咨文を受領し
感謝する旨の咨覆(咸豊五《一八五五》、八、三) …… 399
- 二一九七一〇 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊五年の中国難民を福州へ護送した琉球船の行方について
探問する咨文(咸豊五《一八五五》、八、三) …… 402
- 二一九七一 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、朝鮮国の難民韓致得等を福州へ護送する旨の咨文
(咸豊五《一八五五》、九、三十) …… 403
- 二一九七一二 琉球国中山王世子尚泰より、咸豊五年の接貢船の派遣に当たり、関係当局へ便宜供与要請のため、
存留通事魏掌治等に付した執照(咸豊五《一八五五》、八、三) …… 404
- 二一九七一三 琉球国中山王世子尚泰より、咸豊五年の接貢船の派遣並びに附搭の朝鮮難民韓致得等を福州へ護送させるに当たり、
関係当局へ便宜供与要請のため、存留通事魏掌治等に付した執照(咸豊五《一八五五》、九、三十) …… 405

卷一九九（咸豊六年〜咸豊七年）

- 二一九九〇一 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊七年分の正朔を頒告する旨の咨文
（咸豊六《一八五六》、十二、二十三）…… 407
- 二一九九〇二 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊六年の進貢関連事項の処置について通知する旨の咨文
（咸豊七《一八五七》カ）…… 407
- 二一九九〇三 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊六年の進貢使の北京延着の経緯と処理、
進貢関連事項の処置及び遭風の琉球難民山里子・西銘等の救助・送還について通知する旨の咨文
（咸豊七《一八五七》、閏五、九）…… 408
- 二一九九〇四 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊六年の進貢使向有恒等の迎接のため接貢船を派遣する旨の咨文
（咸豊七《一八五七》、八、二）…… 417
- 二一九九〇五 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊六年分の正朔を受領し臣民へ頒布した旨の咨文
（咸豊七《一八五七》、八、二）…… 418
- 二一九九〇六 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊七年分の正朔を受領し臣民へ頒布した旨の咨文
（咸豊七《一八五七》、八、二）…… 419
- 二一九九〇七 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、大行皇太后（孝静成皇后）の遺誥頒賜について通知する咨文を
受領した旨の咨文（咸豊七《一八五七》、八、二）…… 419
- 二一九九〇八 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、孝静成皇后を奉先殿に合祀する宝詔の頒賜について通知する咨文を
受領した旨の咨文（咸豊七《一八五七》、八、二）…… 421
- 二一九九〇九 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊五年の接貢船関連事項の処置に関する咨文を受領した旨の咨文
（咸豊七《一八五七》、八、二）…… 422
- 二一九九一〇 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊六年の進貢使の北京延着の経緯と処理、進貢関連事項の処置に
関する咨文を受領した旨の咨文（咸豊七《一八五七》、八、二）…… 431

- 二一九九―一 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、帰国途中に遭難した咸豊六年の進貢頭号船の乗員の内、
西洋船へ乗り移った二十六名の行方について探問する咨文（咸豊七《一八五七》、八、二）…… 436
- 二一九九―二 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、総督・巡撫から要求された鑄銭用の銅材を調達し、
琉球国の誠意表明のため献上する旨の咨文（咸豊七《一八五七》、八、二）…… 437
- 二一九九―三 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、朝鮮国の難民金応彩等を福州へ護送する旨の咨文
（咸豊七《一八五七》、八、二）…… 438
- 二一九九―四 琉球国中山王世子尚泰より、咸豊七年の接貢船の派遣に当たり、関係当局へ便宜供与要請のため、
存留通事孫得才等に付した執照（咸豊七《一八五七》、八、二）…… 439
- 卷二〇〇（咸豊七年〜咸豊八年）
- 二二〇〇「混」 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、正朔を頒告する旨の咨文（年月日不明）…… 441
- 二二〇〇―一 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊六年の進貢使向有恒等の北京到着について
通知する旨の咨文（咸豊七《一八五七》、三、二十二）…… 441
- 二二〇〇―二 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊六年の方物受領について通知する旨の咨文
（咸豊七《一八五七》、三、二十七）…… 442
- 二二〇〇―三 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊六年の進貢使向有恒等への例賞の頒賜及び筵宴について通知する旨の咨文
（咸豊七《一八五七》、四、十八）…… 443
- 二二〇〇―四 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊六年の進貢使向有恒等への頒賞について通知する旨の咨文
（咸豊七《一八五七》、四、十八）…… 444
- 二二〇〇―五 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊六年の進貢使向有恒等の孔子廟参観について通知する旨の咨文
（咸豊七《一八五七》、四、二十八）…… 444
- 二二〇〇―六 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊六年の進貢使向有恒等持参の進貢の表文一通について具題し、

- 上諭をうけた旨の咨文（咸豊七《一八五七》、五、一）……
 一一二〇〇〇七 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊六年の進貢使向有恒等への例賞・加賞の経緯について通知する旨の咨文
 （咸豊七《一八五七》、五、二）……
 一一二〇〇〇八 礼部より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊六年の進貢使向有恒等の北京出発について通知する旨の咨文
 （咸豊七《一八五七》、五、八）……
 一一二〇〇〇九 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊八年分の正朔を頒告する旨の咨文
 （咸豊七《一八五七》、十一、二十九）……
 一一二〇〇一〇 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、咸豊七年の接貢関連事項の処置並びに銅斤の受領、
 遭風の琉球難民新垣・田里里之子等の救助・送還、護送された朝鮮国の難民金応彩等をしばらく福建に
 留めることについて通知する旨の咨文（咸豊八《一八五八》、五、五）……
 一一二〇〇〇九 [混2] 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、咸豊二年の進貢に当たり皇帝陛下の徳を讃え忠誠を誓う旨の表文
 （咸豊二《一八五二》、八、三）……
 一一二〇〇一一 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、咸豊八年の進貢に当たり皇帝陛下の徳を讃え忠誠を誓う旨の表文
 （咸豊八《一八五八》、八、三）……
 一一二〇〇一二 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、咸豊四年の頒賞及び慶賀の方物を賞収し、次回の正貢を許されたことに
 対する謝恩の表文（咸豊八《一八五八》、八、三）……
 一一二〇〇一三 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、康慈皇太后への徽号の加上並びに奉先殿に合祀する宝詔を
 頒賜されたことに對する謝恩の表文（咸豊八《一八五八》、八、三）……
 一一二〇〇一四 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、咸豊六年の頒賞に對する謝恩の表文（咸豊八《一八五八》、八、三）……
 一一二〇〇一五 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、咸豊四年の頒賞及び慶賀の方物を賞収し、次回の正貢を許されたことに
 對する謝恩の奏文（咸豊八《一八五八》、八、三）……
 一一二〇〇一六 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、康慈皇太后への徽号の加上並びに奉先殿に合祀する宝詔を

- 二二二〇〇一七 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、咸豊六年の加賞並びに進貢使臣への頒賞に対する謝恩の奏文
 (咸豊八《一八五八》、八、三) …… 465
 二二二〇〇一八 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、咸豊八年の進貢使翁俊等を派遣する旨の咨文
 (咸豊八《一八五八》、八、三) …… 466
 二二二〇〇一九 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、咸豊四年の頒賞及び慶賀の方物を賞収し、次回の正貢を許されたことに
 対する謝恩の奏文写しを送付する旨の咨文(咸豊八《一八五八》、八、三) …… 467
 二二二〇〇二〇 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、康慈皇太后への徽号の加上並びに奉先殿に合祀する宝詔を頒賜されたことに
 対する謝恩の奏文写しを送付する旨の咨文(咸豊八《一八五八》、八、三) …… 468
 二二二〇〇二一 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、咸豊六年の加賞並びに進貢使臣への頒賞に対する謝恩の奏文写しを
 送付する旨の咨文(咸豊八《一八五八》、八、三) …… 469
 二二二〇〇二二 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、康慈皇太后の遺誥延着により先例通り謝表を進呈しない旨の咨文
 (咸豊八《一八五八》、八、三) …… 470
 二二二〇〇二三 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、咸豊四年の進貢使向邦棟への例賞・加賞の経緯について通知する咨文を
 受領した旨の咨覆(咸豊八《一八五八》、八、三) …… 471
 二二二〇〇二四 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、賊氛終息しないため遅延した咸豊四年の進貢・謝恩・慶賀の経緯について
 通達する咨文を受領した旨の咨覆(咸豊八《一八五八》、八、三) …… 475
 二二二〇〇二五 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、咸豊四年の進貢・謝恩・慶賀関連事項の処置について通知する咨文を
 受領した旨の咨覆(咸豊八《一八五八》、八、三) …… 478
 二二二〇〇二六 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、康慈皇太后へ尊号・徽号を加上する上諭について通知する咨文を
 受領した旨の咨覆(咸豊八《一八五八》、八、三) …… 481
 二二二〇〇二七 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、福建・浙江の遭風難民張万興等を福州へ護送した都通事に加賞したとの

- 二二二〇〇一八 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、咸豊六年の進貢関連事項の処置に関する咨文を受領した旨の咨覆
咨文を受領した旨の咨覆（咸豊八《一八五八》、八、三）…… 483
- 二二二〇〇一九 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、咸豊六年の進貢使向有恒等への例賞・加賞の経緯に関する咨文を受領した旨の咨覆
（咸豊八《一八五八》、八、三）…… 483
- 二二二〇〇二〇 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊八年の進貢使翁俊等を派遣する旨の咨文
受領した旨の咨覆（咸豊八《一八五八》、八、三）…… 487
- 二二二〇〇二一 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊四年の頒賞及び慶賀の方物を賞収し、
（咸豊八《一八五八》、八、三）…… 488
- 二二二〇〇二二 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊八年の進貢使司あて、咸豊四年の頒賞及び慶賀の方物を賞収し、
次回の正貢を許されたことに対する謝恩の奏文写しを送付する旨の咨文（咸豊八《一八五八》、八、二）…… 488
- 二二二〇〇二三 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、康慈皇太后への徽号の加上並びに奉先殿に合祀する宝詔を
頒賜されたことに対する謝恩の奏文写しを送付する旨の咨文（咸豊八《一八五八》、八、二）…… 490
- 二二二〇〇二四 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊六年の加賞並びに進貢使臣への頒賞に対する謝恩の奏文写しを
送付する旨の咨文（咸豊八《一八五八》、八、二）…… 491
- 二二二〇〇二五 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊八年分の正朔を受領し臣民へ頒布した旨の咨覆
（咸豊八《一八五八》、八、二）…… 492
- 二二二〇〇二六 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、康慈皇太后の遺詔延着により先例通り謝表を進呈しない旨の咨文
（咸豊八《一八五八》、八、三）…… 492
- 二二二〇〇二七 琉球国中山王世子尚泰より、咸豊七年の接貢関連事項の処置並びに銅斤の受領、
遭風の琉球難民新垣・田里里之子等の救助・送還、朝鮮国の難民金応彩等をしばらく福建に
留めることについて通知する咨文を受領した旨の咨覆（咸豊八《一八五八》、八、三）…… 493
- 二二二〇〇二八 琉球国中山王世子尚泰より、咸豊八年の進貢使節の派遣に当たり、関係当局へ便宜供与要請のため、
都通事林長隆等に付した符文（咸豊八《一八五八》、八、三）…… 500

二二〇〇―三八 琉球国中山王世子尚泰より、咸豊八年の進貢使節の派遣に当たり、関係当局へ便宜供与要請のため、

進貢頭号船の存留通事蔡呈禎等に付した執照（咸豊八《一八五八》、八、三）……

二二〇〇―三九 琉球国中山王世子尚泰より、咸豊八年の進貢使節の派遣に当たり、関係当局へ便宜供与要請のため、

進貢二号船の在船通事金緒栄等に付した執照（咸豊八《一八五八》、八、三）……

502

501

付録

○語注索引 ・ 漢字検索のための総画数一覧 …… 503

①語句索引 …… 512

②人名・地名索引 …… 538